

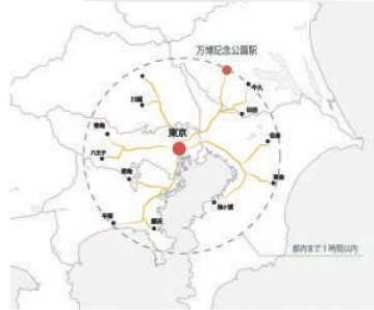
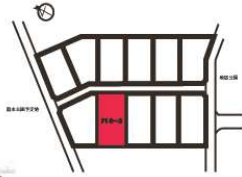
提案者：千葉大学 上松幸平

F18-2

土間のあるガレージハウス

つくば市の万博記念公園駅が最寄りの駅であるグリーンフィールド島名。

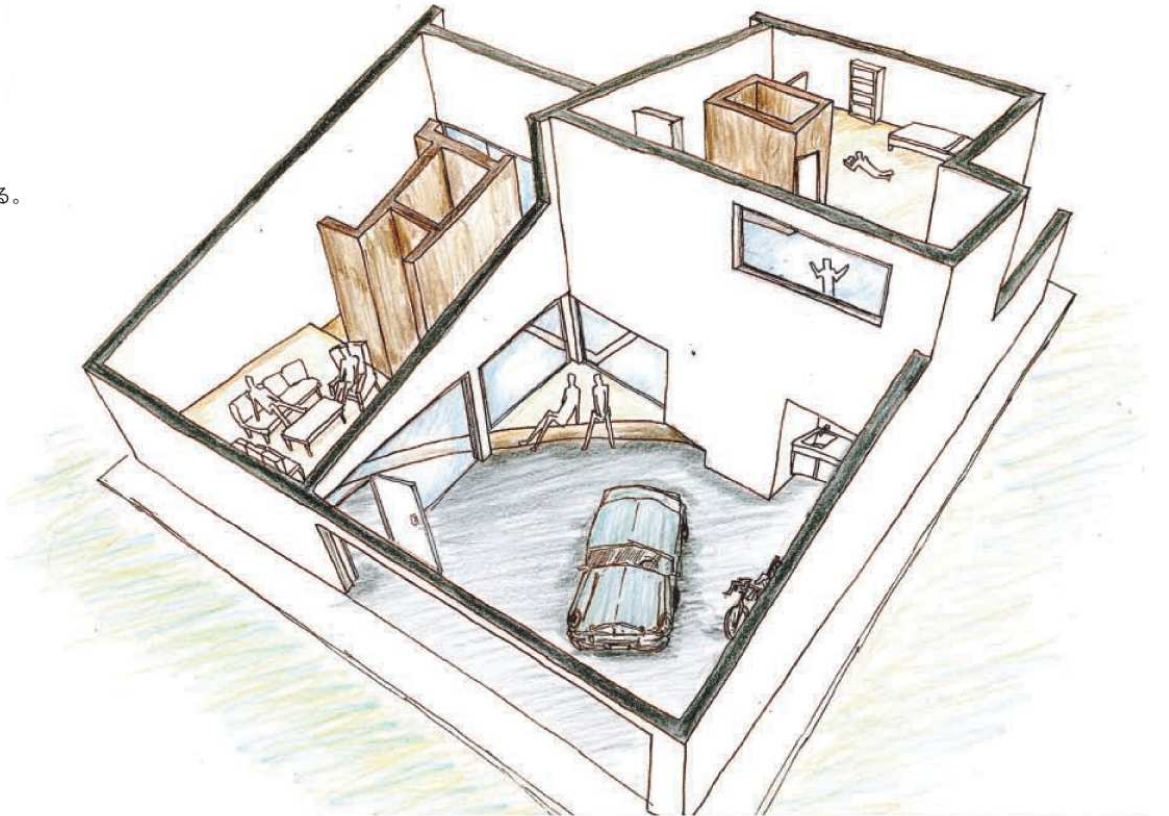
家の中のどこからでも車を眺めることができるこの家では、生活の中でいつでも車を感じることができる。



～都内ではできないちょっと贅沢な暮らしの提案。～

都内に住んでいても住宅価格や賃貸料に加え駐車場の料金が高額になり、車を維持することは生活の負担になってしまう。しかし都内に勤務している人の中にも車が好きなのは多いはずである。

1時間以内での都内通勤が可能であるつくばで、広い敷地に一戸建てガレージハウスを構え、自慢の愛車を家のどこからでも眺められる生活の提案。



～住戸の外側からのパース～

ガレージである土間は、大きな開口部をもちグリーンフィールドと住戸の中間的領域となっている。ガレージ内では車やバイクいじりを楽めるように工具棚や水廻りの設備が設置されている。



共有の緑地景観がまちとしての一体感を生み出していく。さらに緑地はまちだけでなく、住民同士の繋がりを育んでいく。

グリーンフィールド1、2と住戸をつなぐ中間的領域である土間を設置する。さらに完全に私的な裏庭としてグリーンフィールド3を住戸の奥側に設置。

裏庭からの光をLDKと諸室に取り入れる。LDKと土間をつないで一体感のある空間に。諸室を挟んで裏庭と反対側に光庭を設置。

通り沿いの緑の連続を建物内にも取り入れ、グリーンフィールドならではの家に。

～住戸の内側からのパース～

車の駐車スペースであるガレージは土間になっていて玄関部分を経て住戸内と繋がっている。

ガレージを広く使って家族や友人達と車を見ながら会話や食事を楽しむことができる。

